

プレスリリース

2018年5月16日

IUCN が西表島にも厳しい宿題を課す

5月15日未明にユネスコPで「奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島」世界遺産一覧表への記載推薦に関する IUCN による調査報告書が公開されました(https://whc.unesco.org/archive/2018/whc18-42com-inf8B2-en.pdf)。その中で、西表島については「北部および北西部の重要な河川流域の推薦地への編入」が必要であると述べられているほか、観光利用による生態系のかく乱が現在においても重大な問題であり「島および特定地域の(観光客の)収容限界の設定を含めた包括的な観光利用計画を立て、緊急に取り組むべき」と述べられていました。

トラ・ゾウ保護基金(JTEF)およびJTEF西表島支部やまねこパトロールは、西表島の世界遺産リストー覧表記載推薦について、IUCN~2つの意見書を提出し、推薦地の拡張や西表島への入域制限およびフィールド毎の総量規制の必要性などを訴えましたが、今回の調査報告書では、まさに同様の指摘がなされております。特に観光管理については、現在においても重大な問題と強調されていることから、関係機関は勧告に従い一刻も早く対策に取り組む必要があります。IUCN勧告文の西表島関連部分については別紙仮訳も添付させていただきます。ご参考になれば幸いです。

意見書リンク

「イリオモテヤマネコの保全からみた西表島の推薦に対する意見」

 $\frac{\text{http://www. jtef. jp/document/170925\%E4\%B8\%96\%E7\%95\%8C\%E9\%81\%BA\%E7\%94\%A3IUCN\%E6\%84\%8F\%E8\%A6\%8B}{\text{\%}E6\%9B\%B8. pdf}$

「西表島で導入されるべき包括的な観光利用の管理について」

http://www.jtef.jp/document/171125IUCN%E7%AC%AC2%E5%A0%B1%E5%91%8A%E6%9B%B8%E5%AE%8C%E6%88%90%E7%89%88.pdf

【お問合せ】 JTEF 西表島支部 やまねこパトロール 〒907-1541 沖縄県八重山郡竹富町上原656-2

事務局長 高山雄介

Tel 0980-85-6208

(高山携帯) 090-1450-6475

Email: takayama@jtef.jp